

SUSTAINABILITY

【DOWN JACKET】

人類と環境、ライフスタイルのバランスを考え、“羽毛”の性質を考え、ダウンジャケットに着目しました。ダウンそのものは100年間、再生可能な素材とされています。繰り返し洗うことによりフィルパワー（反発力）が上がりダウンそのものの性能は向上します。羽毛は100年は使用できる資源、リサイクルによりさらに高品質に生まれ変わる素材を大切にしたいと考えます。世界的に羽毛の需給バランスが崩れ価格の高騰が続く中で、永続的に羽毛の安定供給を図るため、ヨーロッパでは羽毛をリサイクルする仕組みが確立しております。100%は無理ですが、少しずつ、少しでも、そういった考えに人々の目を向けてることはできないかと考えます。

【SCANDINAVIAN VINTAGE】

森林資源を生かし当時はヨーロッパでガラスの生産の中心地であったスウェーデン、フィンランド。今回ご紹介するガラスは主に1955年から1970年にフィンランドで生産されたガラスです。

イッタラ社 (<https://www.iittala.com/>) の礎を築いたといっても過言ではないデザイナー“カイフランク” “ティモサルパネヴァ” の作品。

“カイフランク”のフィロソフィからなるフィンランドガラスは違和感無くいつの時代の食器とも合わせられる事を考え、色彩のみで表現し、普遍的なモノを追求した作品となっております。いくら環境に配慮した素材で商品を作ろうがロスは出るしゴミになりますが、60年たった今でも愛され親しまれているこのガラスを生み出した彼は、心から“サステナビリティ”を追求したデザイナーとは言えないでしょうか。

そして、限りなく薄く独特の色彩を感じるガラスは、光の透過、汗をかくグラス、指先に伝わる温度、毎日水を飲むという普遍的な行為を最高の幸せにしてくれるガラスでもあります。